



よくわかる

あいちの

農林水産業

2026

# 目 次

1	食と緑が支える豊かな「あいち」をめざして	1
2	県内各地域の農林水産業	2
3	農業の概要	4
4	米・小麦・大豆	7
5	野菜	8
6	果樹・茶	10
7	花き	12
8	畜産	14
9	農業用水	16
10	林業	18
11	水産業	20
12	農林水産業の多面的機能	22
13	あいちの農林水産業を応援しよう	23
14	参考資料	24

## 用語の説明

農業産出額	年内に生産された各農産物の生産量（自家消費を含む）から、種子・飼料などの中間生産物を控除した各農産物数量に、農家の庭先価格を乗じ、都道府県を単位として推計したもの
農業経営体	農産物の生産を行うか又は委託を受けて農作業を行い、経営耕地面積が30a以上の規模の農業を行うもの等
個人経営体	個人（世帯）で事業を行う経営体。なお、法人化して事業を行う経営体は含まない
団体経営体	個人経営体以外の経営体
基幹的農業従事者	農業就業人口のうち、ふだん仕事として主に自営農業に従事している者
農家	経営耕地面積が10a以上の農業を営む世帯又は調査期日前1年間における農産物販売金額が15万円以上あった世帯
販売農家	経営耕地面積が30a以上又は調査期日前1年間における農産物販売金額が50万円以上の農家
自給的農家	経営耕地面積が30a未満かつ調査期日前1年間における農産物販売金額が50万円未満の農家
林家	保有する山林（用材、薪炭材、竹材など林産物を生育させるために用いる土地）の面積が1ha以上の世帯
林業従事者	年間30日以上林業、労働（伐木搬出、造林、保育、間伐、育苗、しいたけ等特用林産物生産）に従事した者
素材生産量	林内または山元土場において素材（丸太）生産された材積（m <sup>3</sup> ）をいう
林業産出額	1年間の総生産額から固定資本減耗を差し引き、さらに生産・輸入品に課せられる税からの補助金を控除した額を差し引いた要素所得の額
海面漁業経営体	漁業及び養殖業を含む。調査期日前1年間に利潤又は生活の資を得るため販売を目的として水産動植物の採捕又は養殖の事業を行った世帯または事業所
内水面漁業経営体	調査期日前1年間に内水面主要魚種（ます類、あゆ、こい、うなぎ）について、利潤又は生活の資を得るために販売を目的として計画的かつ持続的に投餌または施肥を行い、養殖用または放流用種苗の養成した世帯及び事業所
漁業就業者	海面漁業及び養殖業を含む。調査期日現在満15歳以上で、過去1年間に漁業の海上作業に30日以上従事した者

# 1 食と緑が支える豊かな「あいち」をめざして

私たちの暮らしは、農林水産業の適切な営みによってもたらされる安全で良質な食料等の供給と、森林、農地、海及び川が有する県土や自然環境の保全、水源の涵養、洪水の防止などの多面的機能によって支えられています。

これらの機能を一層発揮させ、安全で安心できる豊かな暮らしづくりを進めるため、愛知県では「食と緑の基本計画」を5年毎に策定し、食と緑に関する様々な取組を進めています。

## 「食と緑の基本計画2030」がめざす姿と目標

### ■ “めざす姿”

イノベーションを生み成長する農林水産業

県民の理解と参加で支える農林水産業

環境に対応した持続可能な農林水産業

### ■ “めざす姿” の達成に向けた目標

農業産出額 3,700 億円  
※ 3,551 億円 (2024年)

木材生産量 21.0 万m<sup>3</sup>  
※ 18.7 万m<sup>3</sup> (2024年)

漁業産出額 410 億円  
※ 402 億円 (2023年)

## 施策体系と主な取組

愛知県では、「食と緑の基本計画2030」がめざす3つの姿の実現に向けて、農林漁業者や県民の皆さんと協働・連携して以下の取組を進めています。

施策体系

1

### 農林水産業の未来を担う人材の確保・育成

- (1) 新たな担い手の確保
- (2) 強い農林水産業を担う人材の育成
- (3) 多様な人材による労働力の確保

施策体系

2

### 生産力の高い農林水産業の実現

- (1) 新技術・新品種の開発・普及
- (2) 生産基盤の強化
- (3) 生産・流通体制の強化

施策体系

3

### 農林水産物の需要拡大と農山漁村の魅力発信

- (1) 国内外の需要開拓
- (2) 食と緑の理解醸成
- (3) 農山漁村の活性化

施策体系

4

### 安全で良好な暮らしを支える農山漁村地域づくり

- (1) 防災・減災対策の推進
- (2) 持続可能なインフラマネジメントの推進
- (3) 地域の快適な環境の確保

施策体系

5

### 環境と調和のとれた持続的な農林水産業の実現

- (1) 環境負荷低減の推進
- (2) 環境変化への対応
- (3) 持続可能な生産環境の創出

## 2 県内各地域の農林水産業

愛知県では、多様な自然条件や名古屋市など大消費地が近いという地理的条件を生かし、それぞれの地域で特色ある農林水産業が営まれています。

右の地図に示した愛知県を代表する品目については、7ページ以降に詳しく紹介します。

### 名古屋・尾張地域

木曾川によってもたらされた肥沃な土壌を生かし、古くから野菜の栽培が盛んです。

市街化が進んでいますが、都市近郊の産地としての特性を生かし、野菜や果樹、花きで多種多様な品目が生産されています。

また、特産のぎんなん、名古屋コーチンが有名です。

### 海部地域

木曾川のデルタ地帯に位置し、豊かな水と肥沃な土壌に恵まれた平坦な地域です。

この地域は、米の出荷が県内で最も早く、8月中旬から始まります。

また、弥富市を始めとする3市1村は、江戸時代からの長い歴史を持つ、全国有数のきんぎょの産地です。

### 知多地域

1961年に愛知用水が通水し、農業が飛躍的に発展しました。現在では、乳用牛、肉用牛や鶏などの畜産が大変盛んです。

農業ではふきなどの野菜、みかん・ぶどうなどの果樹、洋らんなどの花き栽培も盛んです。

### 西三河地域

愛知県のほぼ中央に位置し、気候は温暖で交通の便が良く、古くから各種の産業が発展してきました。矢作川を水源とする明治用水などの水利に恵まれ、米や小麦、大豆、てん茶などの栽培が盛んですが、施設園芸も発展し、いちじくや洋らん、カーネーションなどが有名です。また、西尾市は全国有数の養殖うなぎの産地です。

旧額田町地域では人工林が多く、優良な県産木材が供給されています。

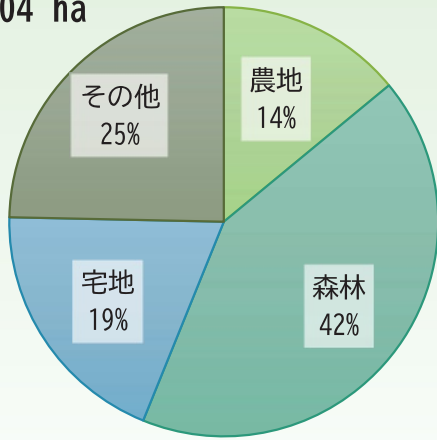




# 3 農業の概要

## 土地利用の状況

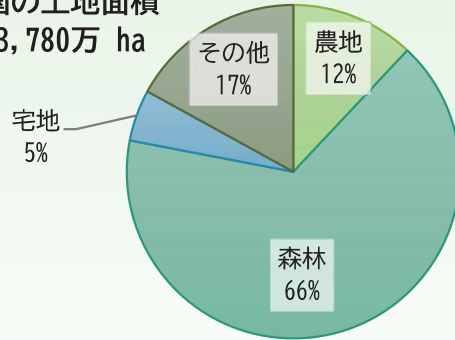
愛知県の土地面積  
51万7,004 ha



出典：愛知県 土地に関する統計年報  
(データは2023年)

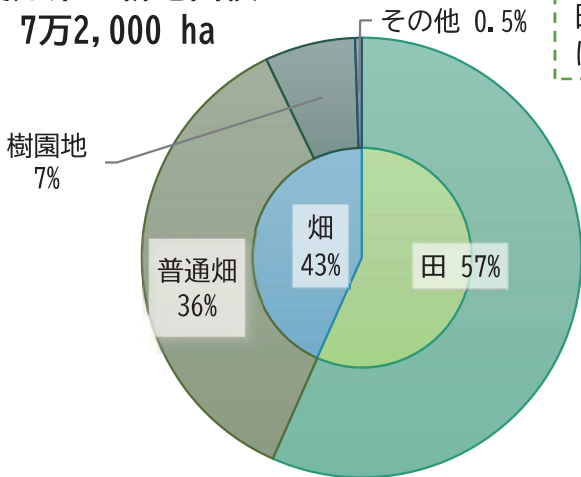
愛知県の面積は全国で27番目の広さです。宅地の割合は全国を上回っていますが、濃尾平野などの平坦な土地が広がり、農地の割合は全国と同規模となっています。

全国の土地面積  
約3,780万 ha



出典：国土交通省 土地に関する動向  
(データは2020年)

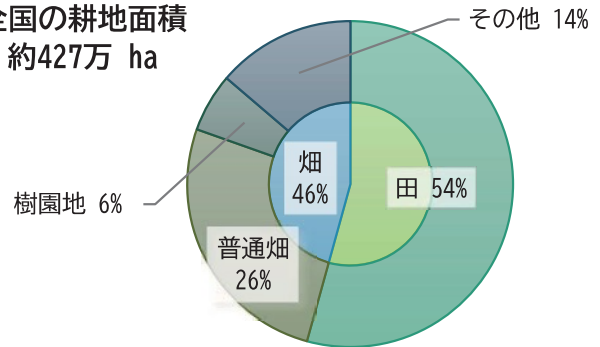
愛知県の耕地面積  
7万2,000 ha



出典：農林水産省 作物統計  
(データは2024年)

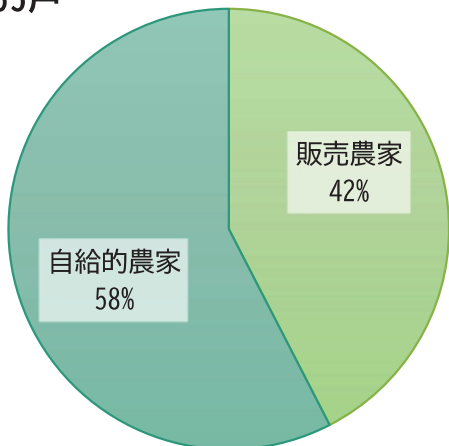
愛知県の耕地面積は全国で17番目の広さです。田と畑の割合は全国とほぼ同じです。耕地面積は、農地転用等による宅地化等によって、年々減少しています。

全国の耕地面積  
約427万 ha



## 農家の状況

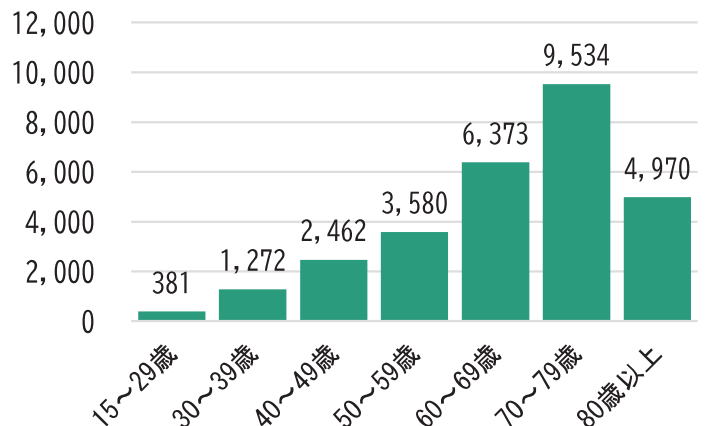
愛知県の農家数  
6万1,055戸



出典：農林水産省 2020年農林業センサス

愛知県の農家数は全国6位です。しかし、農業従事者の半数以上が65歳以上で占められており、高齢化が進んでいます。

基幹的農業従事者の構成 (人)



出典：農林水産省 2025年農林業センサス (概数値)

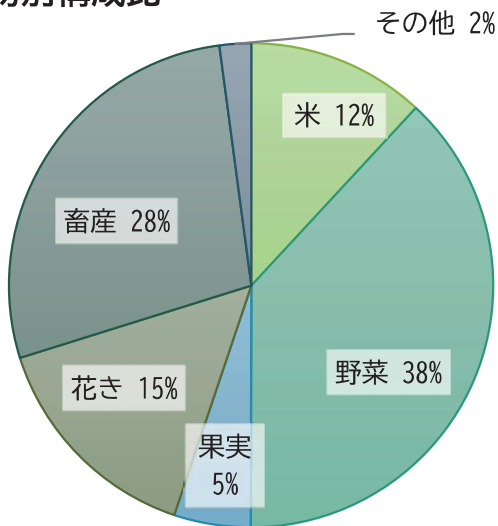
# 農業産出額の状況（2024年）

## 農業産出額の上位都道府県

愛知県は製造業が盛んですが、農業も産出額全国8位であり、農業と工業がバランスよく発展しています。

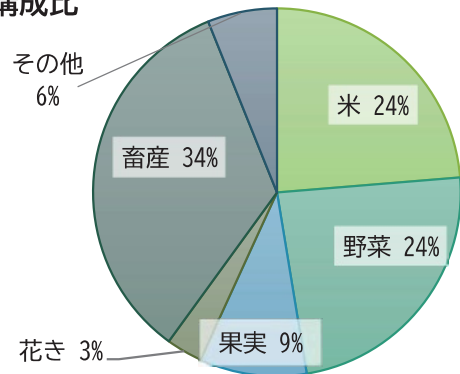
順位	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2024年 農業産出額(億円)
1	北海道	北海道	北海道	北海道	北海道	北海道	14,817
2	鹿児島	鹿児島	鹿児島	鹿児島	鹿児島	鹿児島	5,689
3	茨城	茨城	茨城	茨城	茨城	茨城	5,494
4	千葉	千葉	宮崎	千葉	千葉	千葉	4,533
5	宮崎	熊本	熊本	熊本	熊本	青森	4,119
6	熊本	宮崎	千葉	宮崎	宮崎	熊本	4,116
7	青森	青森	青森	青森	青森	宮崎	3,725
8	<b>愛知</b>	<b>愛知</b>	<b>愛知</b>	<b>愛知</b>	<b>愛知</b>	<b>愛知</b>	<b>3,551</b>
9	栃木	栃木	栃木	栃木	岩手	栃木	3,448
10	岩手	岩手	岩手	長野	栃木	岩手	3,269

## 愛知県の農業産出額 3,551億円 作物別構成比



作物別構成比を全国の状況と比較すると、野菜や花きの産出額の割合が高くなっています。特に渥美半島のきくの電照栽培に代表されるように、ビニールハウスなどを利用した施設園芸が盛んです。

## 全国の農業産出額 10兆7,801億円 作物別構成比



## 作物別産出額の上位都道府県

順位	米	野菜	果実	花き	肉用牛	乳用牛	豚	鶏	鶏卵
1	新潟	北海道	青森	<b>愛知</b>	北海道	北海道	鹿児島	鹿児島	千葉
2	北海道	茨城	長野	千葉	鹿児島	栃木	北海道	岩手	茨城
3	秋田	熊本	山梨	福岡	宮崎	熊本	宮崎	宮崎	岡山
4	茨城	千葉	和歌山	静岡	熊本	群馬	千葉	青森	鹿児島
5	福島	<b>愛知</b>	山形	長野	栃木	千葉	群馬	千葉	<b>愛知</b>
6	山形	群馬	愛媛	茨城	岩手	岩手	岩手	岡山	広島
7	宮城	長野	熊本	埼玉	長崎	茨城	茨城	茨城	栃木
8	千葉	埼玉	静岡	鹿児島	宮城	<b>愛知</b>	栃木	北海道	群馬
9	栃木	福岡	福島	熊本	茨城	岡山	青森	<b>愛知</b>	青森
10	青森	栃木	岡山	北海道	群馬	宮城	熊本	兵庫	静岡
愛知県	20位	5位	13位	1位	19位	8位	11位	9位	5位

# 愛知県の主な野菜・果物の出荷カレンダー

品目	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
野菜	キャベツ											
	トマト											
	しそ											
	いちご											
	なす											
	ふき											
	とうがん											
	れんこん											
果実	露地みかん											
	ハウスみかん											
	ぶどう											
	かき											
	なし											
	いちじく											
	もも											
	ぎんなん											

■ 出荷量の多い時期    □ 少ないが出荷がある時期    □ 出荷がない時期

# 愛知県のブランド農林水産物

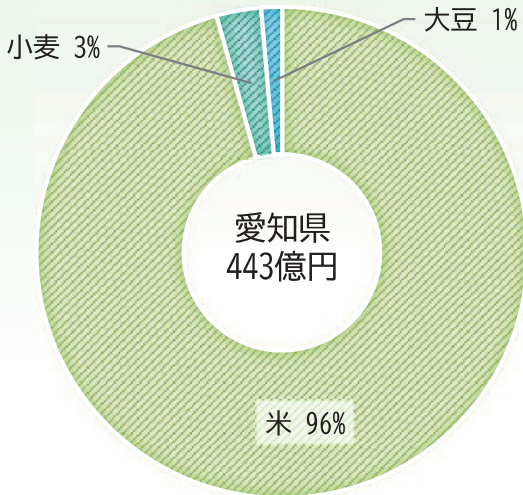
<p><b>愛ひとつぶ (米)</b></p> <p>猛暑の年でも見た目がつやつやで美しく、上品な甘みともっちりとした食感の美味しいお米。</p>   <p>愛ひとつぶwebページ→</p>	<p><b>きぬあかり (小麦)</b></p> <p>おいしくてきれいな麺ができる、うどん・きしめん用の小麦。</p>   <p>きぬあかりwebページ</p>	<p><b>ゆめあかり (小麦)</b></p> <p>ふんわりとしたおいしいパンができる、パン・中華用の小麦。</p>   <p>ゆめあかりwebページ</p>	<p><b>愛きらり (いちご)</b></p> <p>大きくてツヤがあり、しっかりとした甘さがある。果皮も果肉も赤く、果形が整っている。</p>   <p>愛きらりwebページ</p>
<p><b>夕焼け姫 (カンキツ)</b></p> <p>夕焼けのような鮮やかな赤橙色の見た目が特徴。甘みが強いことに加え、皮がむきやすく食べやすい。</p>   <p>夕焼け姫webページ→</p>	<p><b>あいみずき (日本なし)</b></p> <p>甘みが際立ち、果汁たっぷりで見ずみずしい。シャリとした食感も兼ね備える。</p>   <p>あいみずきwebページ</p>	<p><b>みかわ牛 (牛肉)</b></p> <p>愛知県内の認定農場で育てられた黒毛和種のうち、肉質4等級以上の厳選された上質な牛肉。</p>   <p>みかわ牛webページ</p>	<p><b>葵うなぎ (うなぎ)</b></p> <p>大きくて、ふっくらと柔らかく、脂ののりが良い、資源に優しいうなぎ。</p>   <p>葵うなぎwebページ</p>

# 4 米・小麦・大豆

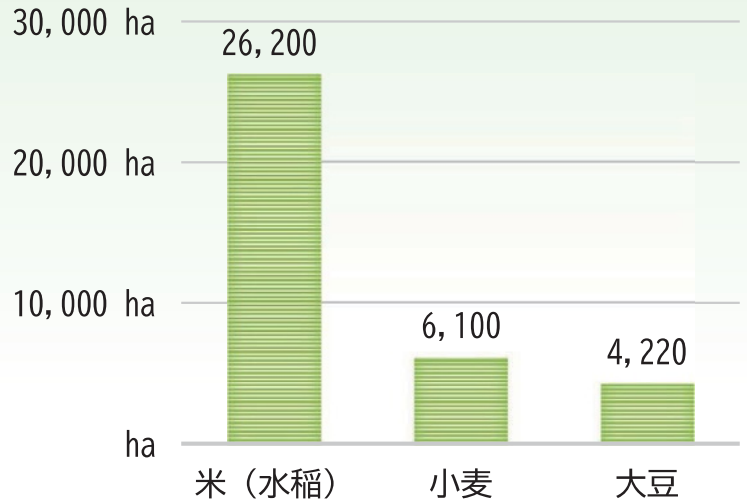
愛知県では、粒が大きく良食味の「あいちのかおり」や、おいしい米の代表である「コシヒカリ」、中山間地で主に栽培される「ミネアサヒ」、夏の暑さに強い新品種「あいちのころ」など特徴ある米が栽培されています。また、厳格な品質基準を満たした米が、ブランド米「愛ひとつぶ」（品種名：なつきらり）として販売されています。

米については、需要に応じた生産が行われており、これに対応するため、西三河地域を中心に、米・小麦・大豆を一定の順序で栽培する輪作が定着しています。

## 米・小麦・大豆の産出額構成比



## 米・小麦・大豆の作付面積



### 米

産出額 20位



- ・産出額 424億円
- ・全国シェア 1.7%
- ・作付面積 26,200ha
- ・主な生産地  
豊田市 西尾市 安城市

本県の米は、作期の異なる品種を組み合わせたたり、直接種もみをまく直播栽培を導入したりして、作業分散や省力化が図られています。

また、もっちりとして、甘みのあるブランド米「愛ひとつぶ」の生産拡大及び認知度向上に取り組んでいます。

### 小麦

産出額 6位



- ・産出額 13億円
- ・全国シェア 2.6%
- ・作付面積 6,100ha
- ・主な生産地  
西尾市 安城市 豊田市

本県の小麦の作付面積の約8割を占める「きぬあかり」は愛知県が開発した日本麺用の品種で、うどん、きしめん等に使用され、高い評価を得ています。

また、近年、パン・中華麺用の品種「ゆめあかり」の生産が増加しています。

### 大豆

産出額 12位



- ・産出額 6億円
- ・全国シェア 1.8%
- ・作付面積 4,220ha
- ・主な生産地  
西尾市 安城市 岡崎市

本県の大豆は、麦の後作として西三河地域を中心に水田で、大規模かつ省力的に栽培されています。

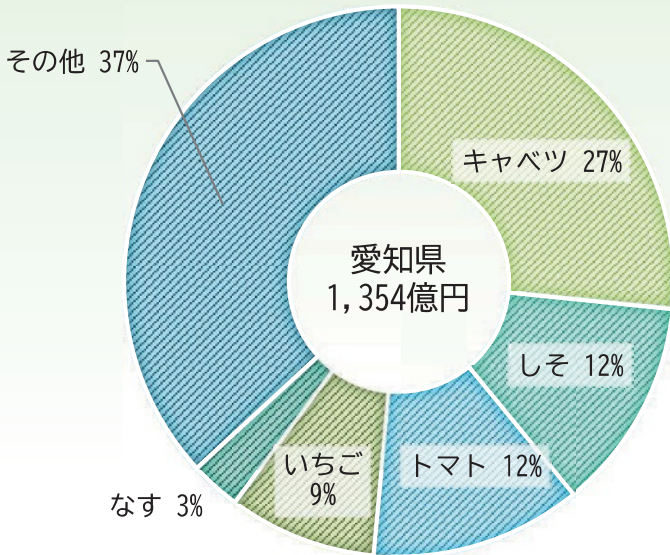
栽培品種の「フクユタカA1号」は、タンパク質含量が高く、豆腐などの原料として評価を得ています。

# 5 野菜

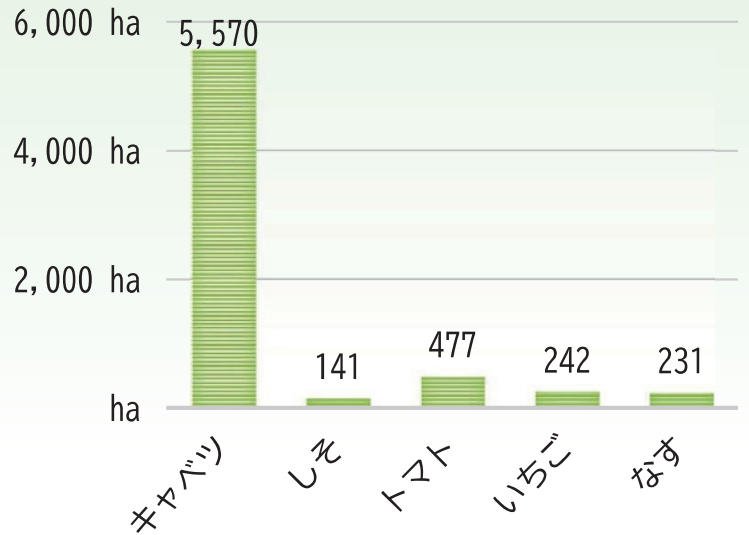
愛知県は、温暖な気候と大消費地が近いという立地条件に恵まれて、秋冬野菜を中心とした、全国屈指の野菜産地となっています。

また、多くの野菜がガラス温室やビニールハウスなどの施設で栽培されています。

### 野菜の品目別産出額構成比



### 野菜の作付面積



## キャベツ 産出額 1位



- ・産出額 360億円
- ・全国シェア 24.4%
- ・作付面積 5,570ha
- ・主な生産地  
田原市 豊橋市

愛知県のキャベツ生産の歴史は、全国で最も古く、明治中期に名古屋近郊で始まりました。

その後、豊川用水の通水を契機として、東三河地域でも生産されるようになり、現在では、産出額全国1位の大産地となっています。

## しそ 産出額 1位



- ・産出額 169億円
- ・全国シェア 75.1%
- ・作付面積 141ha
- ・主な生産地(※)  
豊橋市 豊川市 碧南市  
大治町 田原市

しそは、青じそ・赤じそに大別されます。青じそは大葉ともいわれます。

愛知県では、青じその生産が盛んで、豊橋市などでは50年以上前から栽培されており、全国一の産地となっています。

(※) 碧南市及び大治町は赤じそ

## トマト 産出額 3位



- ・産出額 168億円
- ・全国シェア 6.9%
- ・作付面積 477ha
- ・主な生産地  
豊橋市 田原市 豊川市  
設楽町(あいさか2号の産地)

大玉やミニを中心に、ICTを活用した環境制御技術の導入による生産性の向上と高品質化を進め、出荷量・産出額共に全国3位となっています。特産品として「ファーストトマト」や「あいさか2号(商品名:ルネッサンス)」を栽培しています。

## いちご 産出額 6位



- ・産出額 118億円
- ・全国シェア 5.5%
- ・作付面積 242ha
- ・主な生産地  
愛西市 豊橋市 西尾市

愛知県では、県とJAあいち経済連が共同開発した「愛きらり」や県が開発した「ゆめのか」の他、「章姫」「紅ほっぺ」が主に栽培されています。「愛きらり」はブランド化を進めています。

## なす 産出額 5位



- ・産出額 40億円
- ・全国シェア 4.5%
- ・作付面積 231ha
- ・主な生産地  
豊橋市 岡崎市 幸田町

愛知県では、県と農研機構が開発した授粉が不要で、へたにトゲがない「とげなし輝楽」が普及しています。

2021年に漬物加工にも向く新品種「とげなし豊両」を開発しました。

## ふき 産出額 1位



- ・産出額 9億円
- ・全国シェア 36.0%
- ・作付面積 47ha
- ・主な生産地  
東海市 知多市 愛西市

知多半島を中心に明治時代から「愛知早生ふき」が栽培されており、全国に広まっていきました。

愛知県のふきはやわらかく食べやすいのが特徴です。

## れんこん 産出額 6位



- ・産出額 9億円
- ・全国シェア 4.5%
- ・作付面積 210ha
- ・主な生産地  
愛西市

愛知県のれんこんは、木曾川の低湿地に位置する愛西市で、露地とハウス栽培を組み合わせ、一年中出荷しています。

新鮮さを保つ工夫として、泥のついた状態で出荷しています。

## とうがん 産出額 2位



- ・産出額 2億円
- ・全国シェア 22.2%
- ・作付面積 16ha
- ・主な生産地  
豊橋市 東海市

沖縄から導入された「琉球とうがん」の全国有数の産地である一方、県内には古くから「早生とうがん」という在来品種があり、2002年には「あいちの伝統野菜」に選定されました。

## あいちの伝統野菜

愛知県は古くから野菜づくりが盛んで、昔ながらの美味しい伝統野菜がたくさんあります。

愛知県では、こうした野菜を「あいちの伝統野菜」として選定し、生産振興や消費拡大の取組を進めています。



↑土田かぼちゃ



徳重だいこん→

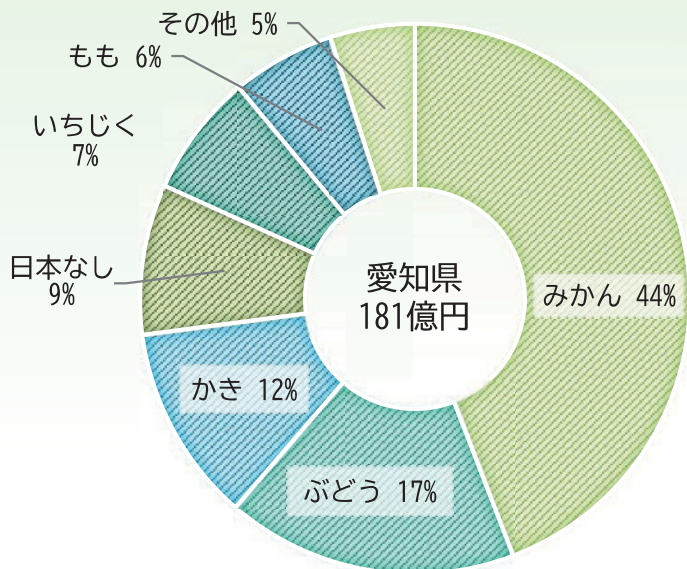
2023年には清須市の「土田（つちだ）かぼちゃ」と名古屋市緑区の「徳重（とくしげ）だいこん」を追加で選定しました。2025年現在、「あいちの伝統野菜」には37品目の野菜が選定されています。

# 6 果樹・茶

愛知県の果樹の生産は、みかんを始めとするカンキツ類に加え、ぶどう、かき、日本なし、いちじくなど多くの種類の果実が栽培されているのが特徴です。

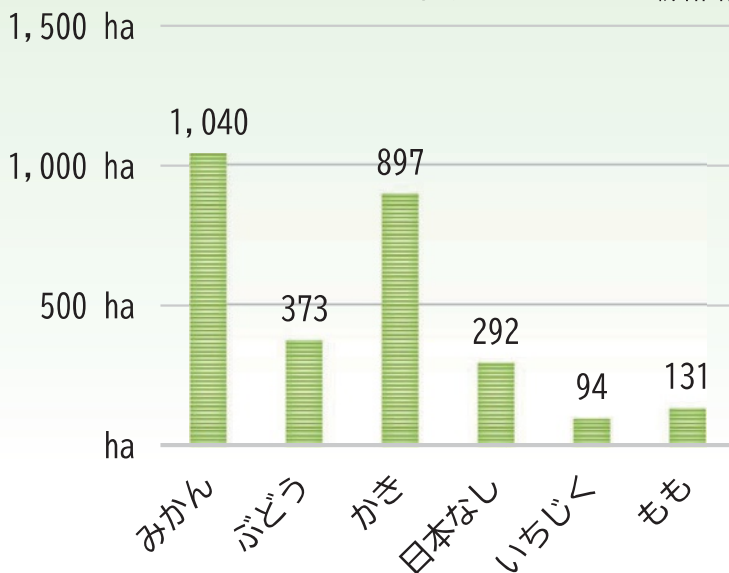
県内に数多くの特色ある産地が形成され、地域の農業の重要な地位を占めています。

### 果樹の品目別産出額構成比



### 果樹の品目別結果樹面積

※いちじく・ももについては栽培面積



## みかん 産出額 7位



- ・産出額 80億円
- ・全国シェア 4.3%
- ・結果樹面積 1,040ha
- ・主な生産地 蒲郡市 南知多町 東海市

愛知県はハウスみかんの全国有数の産地です。

蒲郡市の「蒲郡温室みかん」、美浜町を中心とした「みはまっこ」が有名です。

愛知県のオリジナル品種であるカンキツ「夕焼け姫」のブランド化も進めています。

## ぶどう 産出額 11位



- ・産出額 31億円
- ・全国シェア 1.4%
- ・結果樹面積 373ha
- ・主な生産地 大府市 東浦町 岡崎市

全国的に最も栽培面積の多い「巨峰」の種なし栽培技術を初めて確立したのは愛知県です。

県内各地にぶどうの直売所や観光ぶどう狩り園があり、シーズンになると多くのお客さんと賑わいます。

## かき 産出額 6位



- ・産出額 21億円
- ・全国シェア 4.5%
- ・結果樹面積 897ha
- ・主な生産地 豊橋市 幸田町 新城市

愛知県の主産地は豊橋市で、「次郎柿」という品種が中心となっており、深くコクのある甘みとしっかりした歯ごたえが特徴です。

また、幸田町では、形が筆の穂に似ている「筆柿」が特産となっています。

## 日本なし 産出額 15位



- ・産出額 16億円
- ・全国シェア 2.1%
- ・結果樹面積 292ha
- ・主な生産地  
豊橋市 安城市 豊田市

愛知県では、「幸水」やジャンボ梨の「愛宕(あたご)」、県が開発した「歓月(かんげつ)」などが栽培されています。また、県と国が共同開発した「あいみずき」のブランド化が進められています。

## いちじく 産出額 1位



- ・産出額 13億円
- ・全国シェア 19.1%
- ・栽培面積 94ha
- ・主な生産地  
安城市 稲沢市 常滑市

いちじくは県内各地で栽培され、全国有数の産地となっています。1985年から低温流通システムが導入され、新鮮でよく熟したおいしいいちじくが食卓へ届けられています。

## もも 産出額 7位



- ・産出額 11億円
- ・全国シェア 1.5%
- ・栽培面積 131ha
- ・主な生産地  
豊田市 小牧市 春日井市

愛知県では、果肉が柔らかく、みずみずしい「白鳳(はくほう)」が最も多く栽培されており、7月中旬から下旬にかけて出回ります。

## ぎんなん 産出額 2位



- ・産出額 2億円
- ・全国シェア 28.6%
- ・栽培面積 61ha
- ・主な生産地  
稲沢市

ぎんなんは、稲沢市祖父江町一帯で、古くから、強風を防いだり、火災時の延焼を防ぐ目的で植えられていました。町内には樹齢100年を超える大木があちこちにあり、晩秋には黄金色に染まった美しい風景が広がります。

## 茶 産出額 7位



- ・産出額 16億円
- ・全国シェア 2.1%
- ・栽培面積 227ha
- ・主な生産地  
西尾市 新城市 豊田市

西尾市、豊田市で主に「てん茶(抹茶の原料)」、新城市、豊橋市、田原市で主に「せん茶(お茶)」が生産されています。愛知県は、せん茶よりてん茶の生産量が多い全国有数のてん茶の産地です。

## いちじくの新品種開発



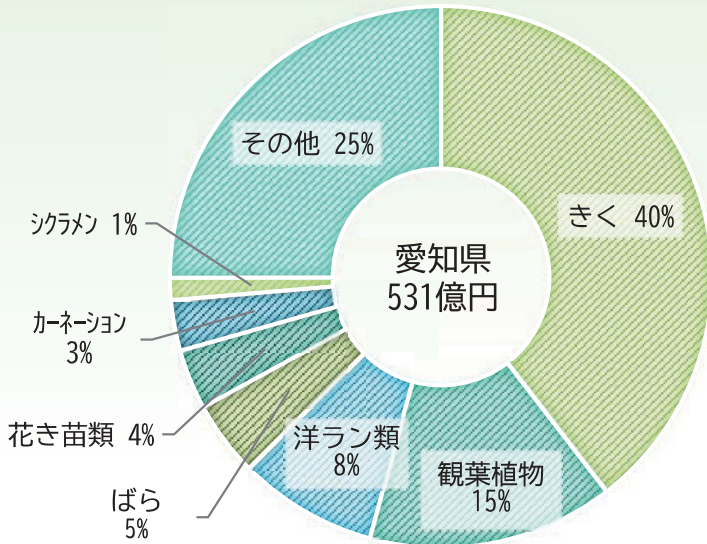
2025年に県が開発した、果皮が黄緑色で皮ごと食べられる新品種です(2025年8月品種登録出願)。愛知のいちじくオリジナル品種として、2030年頃から出荷が始まる予定です。県内で最も栽培されている「柘井ドーフィン」よりも甘みが強く、皮ごと食べられるため、消費の拡がり期待されます。

産出額は「生産農業所得統計(2024年)」、作付面積は「作物統計調査(2024年)」(農林水産省)などより。  
(ただし、主な生産地は「農業の動き(2025年)」などより。いちじく及びぎんなんの栽培面積は2023年値、ももの栽培面積は2020年値。  
茶の栽培面積は全国茶生産団体連合会調査(2024年)。)

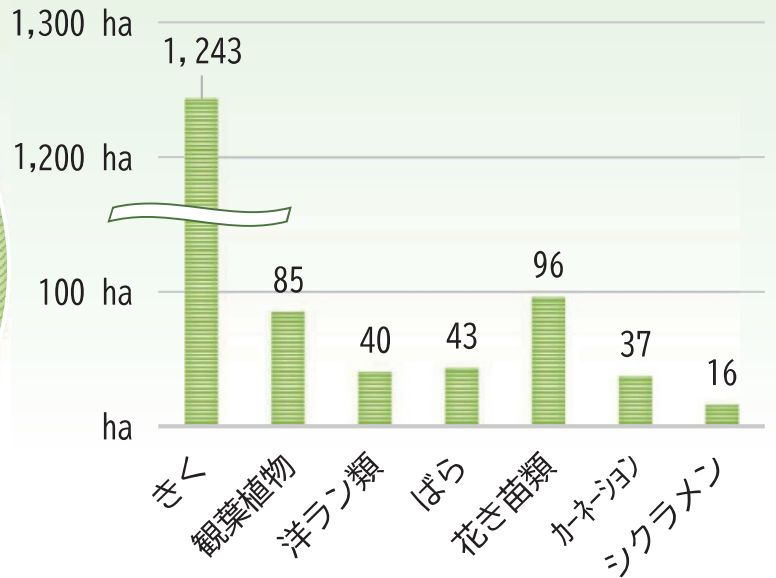
# 7 花き

愛知県の花きの生産は、品目別では、きくの割合が最も多く、全国有数の産地となっています。また、洋ラン類、観葉植物、ばら、シクラメンなどの生産も盛んです。愛知県では、多くの花きがガラス温室やビニールハウスなどの施設で栽培されています。

花きの品目別産出額構成比



花きの品目別作付（収穫）面積



## きく(切花) 産出額 1位



- ・産出額 210億円
- ・全国シェア 37.8%
- ・作付面積 1,243ha
- ・主な生産地 田原市 豊川市

夜に光を当てることで開花時期を調整する電照栽培は、愛知県で開発され、全国に広く普及しています。

輪ぎくを満開咲で出荷するフルブルームマムなど、新たな需要の開拓にも力を入れています。

## 観葉植物 産出額 1位



- ・産出額 78億円
- ・全国シェア 43.8%
- ・収穫面積 85ha
- ・主な生産地 田原市 岡崎市 西尾市

観葉植物とは、葉を觀賞して楽しむ植物のうち、通常は屋外で越冬しないもの(熱帯・亜熱帯産の植物)を言います。

様々な種類があり、エキゾチックな美しい葉が魅力で、最近では、小さい鉢物やミニ観葉植物などの家庭用の需要が増えてきています。

## 洋ラン類(鉢) 産出額 1位



- ・産出額 44億円
- ・全国シェア 12.7%
- ・収穫面積 40ha
- ・主な生産地 豊橋市 東海市 西尾市

愛知県ではシンビジウム、ファレノプシス(コチョウラン)、デンドロビウムなど多くの種類が栽培されています。

洋ランは、いろいろな花の中でも日持ちがよく、管理も比較的容易であり、自宅で飾るのにととても適しています。

## ばら 産出額 1位



- ・産出額 24億円
- ・全国シェア 15.5%
- ・作付面積 43ha
- ・主な生産地  
豊川市 田原市 西尾市

愛知県のばら生産は、東三河地域を中心に全国一の産出額を誇っています。2021年には香りが良くトゲが極めて少ない白系ばら「アモールサベル」が、愛知県で開発されました。

## 花き苗類 産出額 4位



- ・産出額 19億円
- ・全国シェア 5.7%
- ・作付面積 96ha
- ・主な生産地  
一宮市 田原市 稲沢市

花壇用としてガーデニングブームを背景に生産が増え、全国有数の産出額を誇っています。

一年を通じて、非常に多くの種類が出回ります。

## カーネーション(切花) 産出額 2位



- ・産出額 16億円
- ・全国シェア 16.8%
- ・作付面積 37ha
- ・主な生産地  
西尾市 田原市 碧南市

カーネーションの生産は母の日に向けてピークを迎えます。2021年に開発された「カーネフジ愛農1号」は、鮮やかな濃いピンク色と日持ちの良さが特徴です。

## シクラメン 産出額 1位



- ・産出額 7億円
- ・全国シェア 10.4%
- ・収穫面積 16ha
- ・主な生産地  
豊川市 田原市 安城市

シクラメンは冬の室内を華やかに飾る代表的な花です。日によく当て、傷んだ花は早めに摘み取るなど、こまめに手をかければ、桜の咲く頃まで花を楽しむことができます。

## 花の王国あいち

愛知県は、花き産出額において1962年以降63年連続で日本一を誇る「花の王国あいち」であり、2024年の花き産出額は531億円と、第2位の千葉県の2倍以上となっています。

順位	都道府県名	産出額	全国シェア
1	愛知県	531億円	15.5%
2	千葉県	200億円	5.8%
3	福岡県	172億円	5.0%
4	静岡県	166億円	4.8%
5	長野県	157億円	4.6%



愛知県では、県民の皆さんに「花の王国あいち」を知っていただくため、シンボルマークを作成し、花きの生産・流通・小売等の関係団体と連携しながらPR活動を進めています。

「花の王国あいち」のwebページでは、あいちの花にまつわる小話や「あいち花マルシェ」などのイベント情報も掲載しています。ぜひチェックしてみてください。



↑2025年に開催した「あいち花マルシェ」の様子

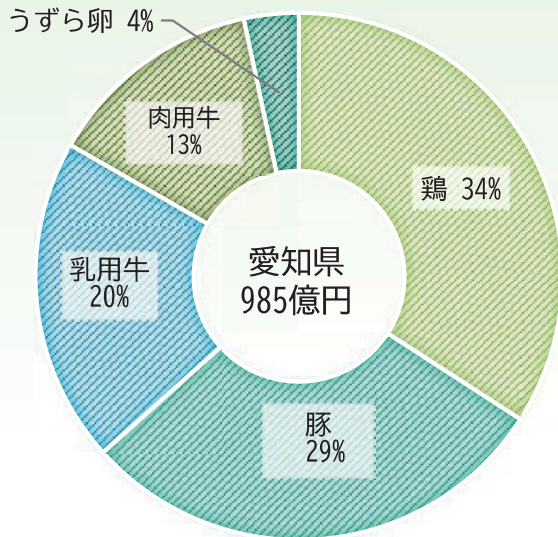


←「花の王国あいち」webページはこちら

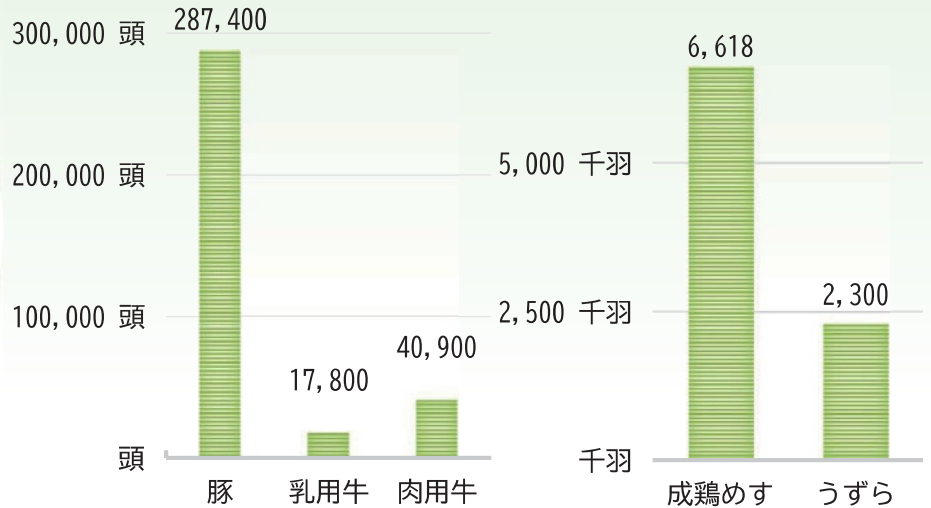
# 8 畜産

愛知県の畜産は豚、鶏、乳用牛及び肉用牛の他、うずら卵や、ブランド地鶏である名古屋コーチンも特産品として盛んに生産されています。地域別には、知多及び東三河地域が主要な産地です。

## 畜産の品目別産出額構成比



## 畜産の品目別飼養頭羽数



### 鶏 産出額 9位



- ・産出額 335億円 (うち鶏卵 289億円 全国5位)
- ・全国シェア 3.1% (鶏卵4.9%)
- ・飼養羽数(成鶏めす) 6,618千羽
- ・主な生産地(鶏卵) 常滑市 田原市 新城市

愛知の養鶏は、江戸時代末期に尾張藩士が始め、その後飛躍的に発展し、養鶏王国愛知と言われるようになりました。

都市近郊では、卵の直売を行う経営体が多く、プリンなど卵を使ったスイーツの加工・販売に取り組む養鶏農家もあります。

### 豚 産出額 11位



- ・産出額 287億円
- ・全国シェア 3.8%
- ・飼養頭数 287,400頭
- ・主な生産地 田原市 豊橋市 西尾市

愛知県では、おいしい豚肉を消費者へ提供できるよう、発育や肉質に優れる優秀な親豚を県で開発し、県内の生産者に供給しています。

この親豚からつくられた豚肉は『愛とん』と呼ばれ親しまれており、愛知県の品質の高い様々なブランド豚生産につながっています。

### 乳用牛 産出額 8位



- ・産出額 196億円 (うち生乳 182億円 全国8位)
- ・全国シェア 2.0% (生乳 2.0%)
- ・飼養頭数 17,800頭
- ・主な生産地 田原市 半田市 豊橋市

愛知県は酪農が盛んで、大規模農家が多いことが特徴です。

また、搾乳をする一方で、乳牛の雌牛に和牛を交配してハイブリッドを生産・肥育し、牛肉生産を行う、乳肉複合経営体も多くあります。

酪農が盛んな本県では、県内の学校給食で提供される牛乳は、全て愛知県産です。

## 肉用牛 産出額 19位



- ・産出額 131億円
- ・全国シェア 1.7%
- ・飼養頭数 40,900頭
- ・主な生産地  
田原市 半田市 豊橋市

愛知県は、和牛生産に力を入れており、県の和牛ブランド「みかわ牛」は、肉質4等級以上の厳選された和牛です。

また、酪農家が乳牛の雌牛に和牛を交配してハイブリッドを生産する「乳肉複合経営」が非常に多く、ハイブリッドだけの飼養頭数は、全国第5位となっています。

「知多牛」「あつみ牛」などハイブリッドの地域ブランドもあります。

## うずら卵 産出額 1位



- ・産出額 33億円
- ・全国シェア 62.3%
- ・飼養羽数 1,862千羽
- ・主な生産地  
豊橋市 豊川市 田原市

うずらは、鎌倉時代には家きんとして飼育されており、大正時代以降本格的に改良され、実用的なニホンウズラが作出されました。

愛知県は、豊橋市、豊川市など東三河地域を中心として、全国の50%以上を飼育する日本一の生産地となっています。

うずら卵は、生卵のほか、約半分が水煮や燻製などに加工され、全国に出荷されています。

## 名古屋コーチン 産出額 1位



- ・産出額 15億円
- ・飼養羽数 319千羽
- ・主な生産地  
豊橋市 田原市 大府市

名古屋コーチンは明治時代半ば、元尾張藩士が、在来の地鶏と中国のバフコーチンを交配して作り出しました。昭和30年代に海外からブロイラーが輸入されるようになると、羽数が激減しましたが、消費者のグルメ嗜好による需要が高まり、現在は多くの養鶏農家で飼育されています。

3月10日は「名古屋コーチンの日」として認定されており、様々なイベントが行われています。

## 養蜂 産出額 12位



- ・産出額 2億円
- ・全国シェア 2.8%
- ・飼育群数 4,865群
- ・主な生産地 県内全域

蜜蜂は、蜂蜜、ローヤルゼリー等の生産以外にも、果樹やいちご、メロン等の園芸作物の花粉交配を担うポリネーターとしても重要な役割を持っています。

県では、クロガネモチ、アカシア、ミカンなどの植物が蜜源として多く利用されています。

## 新デュロック種系統豚「アイリスD2」を開発

愛知県では、三元肉豚の親となる3品種すべての種豚（系統豚）を開発・供給しています。

2025年9月、県農業総合試験場は、産肉能力が向上した新しいデュロック種系統豚「アイリスD2」を開発しました。

また、これに合わせて、2025年10月に養豚関係団体が知事を訪問し、「アイリスD2」及び県産豚肉のPRを行いました。



↑ 新デュロック種「アイリスD2」



「アイリスD2」の養豚農家への供給は、2026年秋に開始されます。養豚農家では「アイリスD2」を使用した三元肉豚が生産され、2027年夏以降に皆様の食卓へさらにおいしい豚肉をお届けできる予定です。

← 養豚関係団体による知事表敬訪問

産出額は「生産農業所得統計(2024年)」、飼養頭数は「畜産統計調査(2025年2月1日現在)」(農林水産省)などより。(ただし、豚及び鶏の飼養頭数は2024年2月1日現在。主な生産地は「農業の動き(2025年)」などより。)

# 9 農業用水

愛知県では、木曽川・矢作川・豊川の豊かな水の恵みを利用して、古くから大規模な農業用水が開発されてきました。

また、戦後には、愛知用水・豊川用水などに代表される近代的な大規模用水が整備され、全国有数の農業県へと発展しました。

これら農業用水の恵みを良好な形で未来に引き継いでいくため、農業水利施設の更新整備や耐震対策等を計画的に進めています。



宮田用水の受益地



木曽川大堰



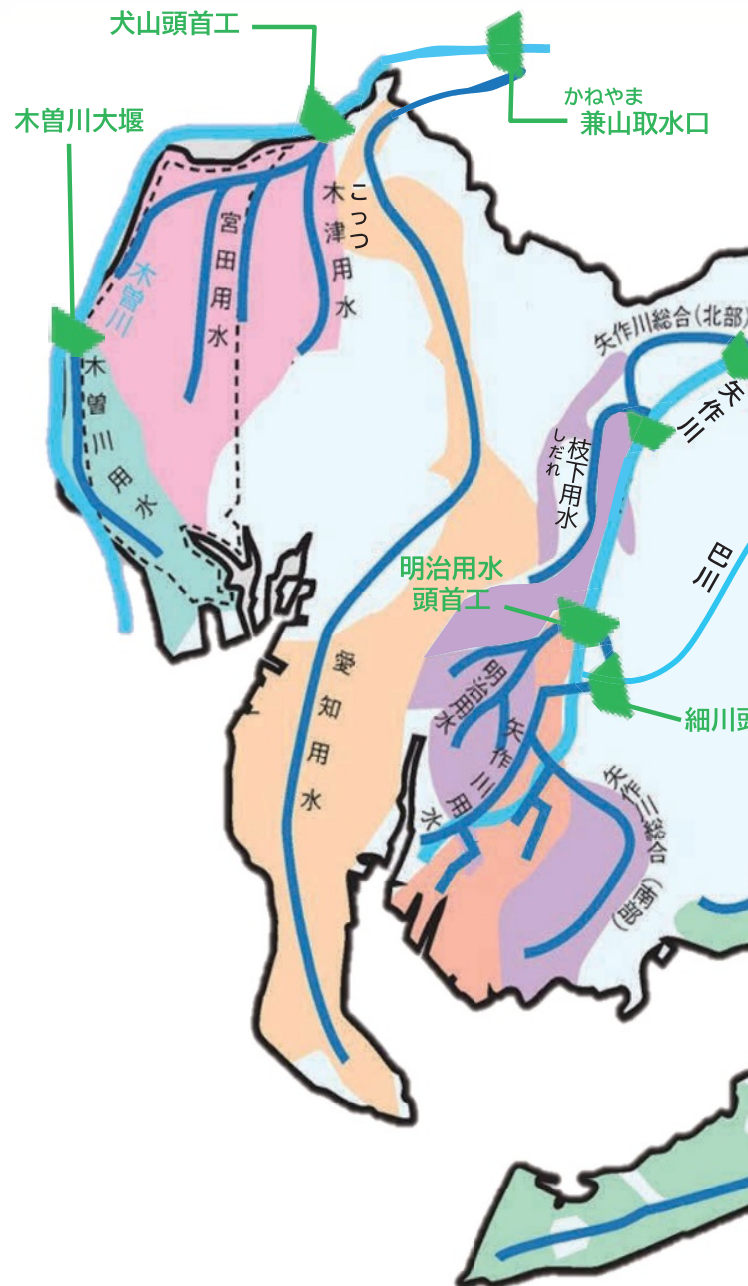
愛知用水幹線水路



愛知用水の受益地



こつつ  
木津用水



みどり  
水土里豊かな愛知を守る「あいちの農業農村整備」



農業生産基盤の整備

～生産性の高い農業基盤づくり～

ほ場整備による農地利用集積や生産基盤の整備を行うことで、生産性の高い優良農地を確保し、良好な営農条件を創出します。

農地等の保全と防災

～農地を守る・国土を守る～

自然災害による農地、農業用施設の被害を未然に防止することで、農業生産の維持、農業経営の安定を図るとともに、国土の保全、地域住民のいのちや暮らしを守ります。

農村の生活環境整備

～快適な生活環境づくり～

農業生産基盤と生活環境の整備を一体的・総合的に実施することで、農村地域の活性化を図るとともに、農業の持続的な発展の基盤を創出します。



矢作川用水の受益地



はぶ  
羽布ダム



改修が進められる明治用水



大島ダム



豊川用水の受益地



むろまつばら  
牟呂松原幹線水路

# 10 林業

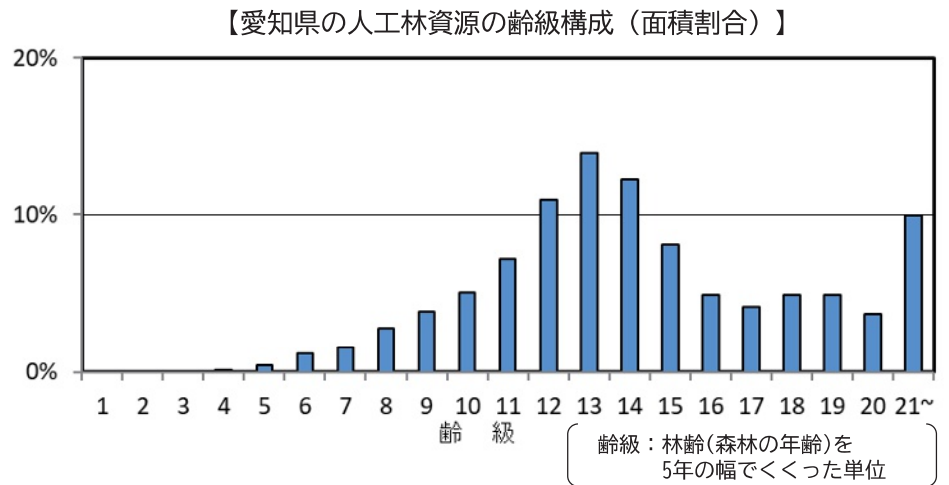
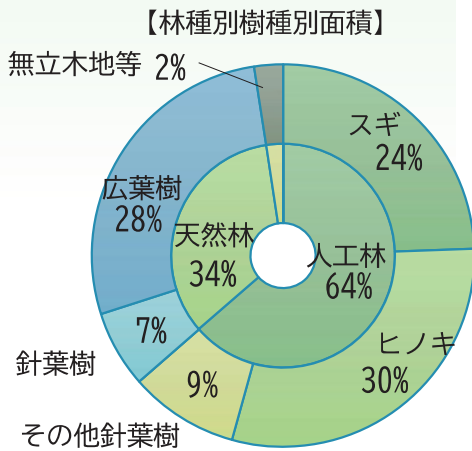
愛知県の県土の4割を占める森林は、人工林の割合が高く、その多くは利用期を迎えていることから、充実した森林資源を生かす「循環型林業」を推進しています。

また、森林の持つ公益的機能を維持・増進するため、県独自の取組である「あいち森と緑づくり事業」などにより、間伐を始めとする森林整備を進めています。

## 森林資源

本県は217,500haの森林を有し、そのうち民有林が206,119haとなっています。地域森林計画対象森林の人工林率は64%と全国平均の45.2%を大きく上回っています。

樹種については、スギ24%、ヒノキ30%、広葉樹が28%となっています。また、スギ、ヒノキ等人工林については、主伐の対象となる10齢級以上（46年生以上）が89.9%と大きな割合を占め、資源の成熟が進んでいます。



## 林業産出額

2023年次の本県の林業産出額は26.8億円前で前年の31.6億円から4.8億円減少しました。

木材生産は前年の22.4億円から17.0%減少し18.6億円となったほか、栽培きのこ類は8.5億円から9.4%減少し、7.7億円となっています。

順位	2023年次	(億円)
1	長野県	(609)
2	新潟県	(472)
3	北海道	(434)
4	宮崎県	(295)
5	岩手県	(192)
35	愛知県	(27)

出典：農林水産省 林業産出額

## 木材産業

本県は古くから東海地方の木材の集散地であったことや、大きな木材港があること、大消費地が控えていることなどから、木材の流通・加工の拠点となっており、特に木製品の出荷額は全国的に上位にあります。

2023年次の木材・木製品出荷額は、168,149百万円と、全国6位の位置にあり、全国シェアの4.9%を占めます。また、製材品出荷量は7万4千m<sup>3</sup>となっています。

### 【木材・木製品出荷額】

順位	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年
1	静岡県	静岡県	静岡県	静岡県	静岡県
2	北海道	茨城県	北海道	茨城県	茨城県
3	茨城県	北海道	愛知県	北海道	北海道
4	広島県	広島県	茨城県	広島県	広島県
5	愛知県	愛知県	広島県	愛知県	大阪府
6	栃木県	大阪府	大阪府	大阪府	愛知県

出典：  
2019年次は経済産業省 工業統計調査（産業編）  
2020年次は経済センサス 活動調査（産業編）  
2021年次からは経済産業省 経済構造実態調査

## 県産木材の利用促進

木材の利用は、林業・木材産業の自立的な発展による地域経済の活性化に資するだけでなく、SDGsの達成やカーボンニュートラルの実現に貢献します。さらに、木材は断熱性、調湿性、癒しの効果など、人に優しい特性を持っていることから、近年注目されています。

県では、「愛知県木材利用促進条例」に基づき、公共建築物だけでなく、民間の建築物も含めて、木材利用を促進していくこととしています。

### 木材の特徴を活かし効果的に利用している施設



民間オフィス（名古屋市）



民間オフィス（瀬戸市）

### 愛知県木材利用促進条例とは

2022年4月1日施行の条例で、木材の利用の促進に関する施策を総合的かつ計画的に推進し、県内の林業及び木材産業の自立的な発展、森林の有する多面的機能の持続的な発揮並びに循環型社会の形成に資するとともに、快適で豊かな県民生活の実現に寄与することを目的としています。

木材、中でも県産木材の利用を最優先すること、森林資源の循環的利用等を基本理念としています。行政や林業・木材産業事業者だけでなく、建築関係を含む広く事業者、ひいては県民も木材利用の意義を理解し、積極的に利用することとしています。

#### 【木材の利用の促進に関する施策】

- |                      |                         |
|----------------------|-------------------------|
| ①県産木材の安定供給の促進        | ⑤木材の有効利用の促進             |
| ②木材の加工及び流通の体制の整備     | ⑥県産木材の品質及び性能の明確化のための支援等 |
| ③建築物等における木材の利用の促進    | ⑦県産木材の販路の拡大             |
| ④県の建築物等における県産木材の率先利用 | ⑧人材の確保及び育成 など           |

## 循環型林業について

本県のスギ・ヒノキ林は、木材として利用できる時期に達しており、資源量は約3,600万m<sup>3</sup>とたいへん充実しています。

名古屋市を中心とした大消費地と三河地方を中心とした森林資源の生産地を共に抱える本県の特徴を生かし、森林資源を持続的に活用していく「伐る・使う→植える→育てる」循環型林業の推進に取り組んでいます。

循環型林業は、SDGsの目標達成やカーボンニュートラルの実現に貢献するとともに、森林整備を促進し、雨水の貯留や洪水を緩和する水源涵養機能、土砂の崩壊を防ぐ山地災害防止機能、地球環境保全機能といった森林の持つ公益的機能を維持・増進します。

### 循環型林業のイメージ



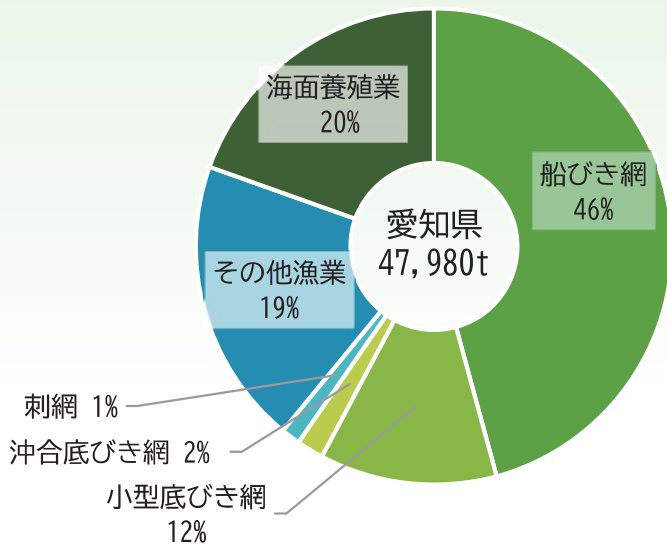
# 1 1 水産業

伊勢湾・三河湾は古来より魚介類の宝庫として知られ、我々の祖先も古くから豊かな海の恵みを楽しんできました。

現在でも本県は、総生産量こそ全国中位ではありますが、多くの魚種において全国有数の産地となっており、沿岸域を中心に、特色ある水産業が営まれています。

## 漁業生産の状況

### 海面漁業・養殖業の種類別生産量（2023年）



2023年の海面漁業・養殖業生産量は47,980tで、全国1位の漁獲量を誇る「船びき網漁業」が約5割、全国2位の「小型底びき網漁業」が約1割を占めています。

海面養殖業の大半は、全国6位ののり養殖業です。魚種別漁獲量では、あさり、くるまえび、がざみが全国1位、くろだいが2位となっています。

内水面の養殖業生産量では、あゆ、うなぎ、きんぎょが全国2位となっています。

## 主要な漁業

### ●船びき網漁業

一つの網を2隻の船でひき、しらすなどいわし類を漁獲します。伊勢湾・三河湾や渥美外海で漁を行います。



### ●小型底びき網漁業

海底に下ろした漁具を船でひき、海底に生息する魚介類を漁獲します。伊勢湾・三河湾や渥美外海で漁を行います。



### ●採貝漁業

干潟域に生息するあさりなどの二枚貝をマンガ（写真参照）や手堀りなどで漁獲します。伊勢湾・三河湾の沿岸域が主要な漁場です。



### ●のり養殖業

秋にのりの種を付けた網を張り、冬から早春にかけて養殖を行います。収穫したのりは、板のりに加工して出荷します。伊勢湾・三河湾沿岸域で行われています。



## しらす 漁獲量 3位



- ・産出額 51億円
- ・漁獲量 4,712t
- ・全国シェア 9.4%
- ・主な生産地  
南知多町 碧南市 田原市

春から秋にかけて船びき網で漁獲される、いわし類（主にかたくちいわし）の稚魚で、愛知県の漁獲量は全国3位です。特に南知多町の篠島で多く水揚げされています。

## あさり 漁獲量 1位



- ・産出額 27億円（あさり類）
- ・漁獲量 2,896t（あさり類）
- ・全国シェア 52.5%
- ・主な生産地  
田原市 西尾市 常滑市

小型底びき網や採貝漁業で漁獲され、愛知県は長年にわたり漁獲量全国1位を誇っています。県では、干潟・浅場や貝類増殖場の造成などにより資源の増大に取り組んでいます。

## くるまえび 漁獲量 1位



- ・産出額 3億円
- ・漁獲量 72t
- ・全国シェア 35.6%
- ・主な生産地  
西尾市 蒲郡市 南知多町

くるまえびは「県の魚」に定められており、愛知県の漁獲量は全国1位です。県で生産したたくさんの稚えびを、漁業者が海に放流して、資源を増やしています。

## がざみ 漁獲量 1位



- ・産出額 4億円
- ・漁獲量 383t
- ・全国シェア 25.8%
- ・主な生産地  
南知多町 常滑市 西尾市

小型底びき網などで漁獲され、愛知県の漁獲量は全国1位です。県で生産した稚がにを漁業者が放流して、資源を増やしています。

「わたりがに」とも呼ばれ、秋頃に漁獲量が増え、身が詰まっておいしい旬の時期となります。

## 養殖うなぎ 生産量 2位



- ・産出額 181億円
- ・生産量 3,810t
- ・全国シェア 20.8%
- ・主な生産地  
西尾市 豊橋市 高浜市

愛知県は全国2位のうなぎの産地で、地域団体商標を取得した「一色産うなぎ」「豊橋うなぎ」などの産地があります。また、県で開発した特許技術による雌うなぎの生産や、「葵うなぎ」や「艶鰻」のブランド化も進んでいます。

## きんぎょ 生産量 2位



- ・産出額 3億円
- ・生産量 3,774千尾
- ・主な生産地  
弥富市 飛島村

弥富市を始め海部地区の3市1村で養殖されており、江戸時代末期からの歴史があります。品種が多いのが特徴で、その数は20以上。毎年、弥富金魚漁業協同組合の主催で全国的な金魚の品評会「金魚日本一大会」が開催されています。

「2023年海面漁業生産統計調査」（農林水産省）より。きんぎょの生産量（2023年）および産出額（2023年）は水産課調べ。うなぎの産出額は、県水産課が全国平均単価をもとに推計。

# 1 2 農林水産業の多面的機能

日本の農林水産業や農山漁村は、農林水産物の供給だけでなく、国土や自然環境の保全、良好な景観の形成、自然とのふれあいを通じた教育の場の提供、地域色豊かな文化の伝承など様々な働きを持っています。

このような様々な働きを「多面的機能」といいます。この「多面的機能」は、私たちすべての大切な財産であり、これを維持・発揮させるためにも、農林水産業を継続することが大変重要です。

## 愛知県における農業の多面的機能の評価額

項目	評価額（億円/年）
保健休養・安らぎの場の提供	1,373
洪水の防止	754
水資源のかん養	109
土壌浸食の防止	59
有機物の還元	7
気候の緩和	4
<b>合計</b>	<b>2,306</b>

※日本学術会議の答申を基に2000年に試算。

項目については、一部わかりやすい表記としました。

※多面的機能にはこのほかに、伝統文化の継承など貨幣換算できない機能があります。

## 愛知県における森林の多面的機能の評価額

項目	評価額（億円/年）
表面浸食防止	2,508
水質浄化	1,946
水資源貯留	1,217
表層崩壊防止	749
洪水緩和	677
保健・レクリエーション	200
二酸化炭素吸収	136
化石燃料代替	111
<b>合計</b>	<b>7,544</b>

### ●水源をかん養し、土砂の流出を防ぎます

森林や水田は「自然のダム」ともいわれています。雨水を徐々に下流に流すことによって、地下水をかん養し、洪水を防いだり、土砂の流出を防止したりしています。また、水田や畑には有機物を植物が吸収できるように分解する機能や、気候を緩和する機能、森林には水質を浄化する機能や防風などの働きもあります。



### ●環境の保全や多様な生物が生息する場を提供しています

水田や畑、森林には光合成により二酸化炭素を吸収し、貯蔵することで、地球温暖化を防止する機能や、多様な動植物が生息・生育する豊かな生態系をはぐくむ自然空間を形成・維持しています。自然と調和した農林水産業を継続することは、地域固有の歴史がはぐくんできた「生物の多様性」の保全に役立ちます。



### ●伝統文化を継承しています

その土地ごとの気候や植生など「風土」に適した形の暮らしや農林漁業の営みから、多くの知恵や技、そして「文化」が生まれ、受け継がれてきました。

こうした文化はそれぞれの地域固有の文化の伝承に大きな関わりを持っています。



### ●うるおいと安らぎ、学習の場を提供します

農林水産業は、自然とのふれあいの場や安らぎの場を提供します。健康の維持・増進やレクリエーション活動の場としての機能や農作業体験など、こどもたちの自然やいのちにつれる学習の場として、活用されています。



# 13 あいちの農林水産業を応援しよう

## 地産地消を進めましょう

### 1 愛知県版地産地消の取組「いいともあいち運動」

愛知県では、県民の方々に県産農林水産物をもっと食べていただいたり、利用していただく「愛知県版地産地消の取組」である「いいともあいち運動」を進めています。

### 2 地産地消はSDGsに貢献する取組

地産地消は、食材の輸送に伴う二酸化炭素の排出を削減し、環境に配慮した消費、いわゆるエシカル消費につながるなど、普段の食生活の中でSDGsの推進にも貢献する取組です。

### 3 「地産地消あいちSDGs推進キャンペーン」を実施中！

2022年度からは、地産地消がSDGsの推進に貢献することの理解促進と実践を促すため、「モリゾー・キッコロ」をアンバサダーとし、「そのひと口が応援になる。」をキャッチフレーズに、「地産地消あいちSDGs推進キャンペーン」を実施しています。



いいともあいち情報広場

いいともあいち運動に関する  
各種情報を掲載しています。



## あなたも、いいともあいち運動の仲間にかわりませんか？

いいともあいち運動では、以下の取組により、愛知県の農林水産業の応援団になっていただける方々を随時、募集しています。

いいともあいち運動シンボルマーク「あいまる」

### 事業者・団体向け

#### いいともあいちネットワーク

「いいともあいち運動」に取り組む会員の交流を深めたり、情報交換をするもの。生産者団体やスーパー、飲食店などの流通関係者、そして消費者団体など、幅広いネットワークを構築しています。



### 販売店・飲食店向け

#### いいともあいち推進店

あいちの豊富な農林水産物を食べて、知っていただくため、県産農林水産物の販売や利用に力を入れている店舗（販売店・飲食店）を「いいともあいち推進店」として登録しています。



### 一般消費者向け

#### いいともあいちサポーター

「いいともあいち運動」の趣旨に賛同し、応援の輪を広めるサポーターを募集しています。「いいともあいち運動SNS」を通して、地産地消イベントや、いいともあいち運動の最新情報をお届けします。



## 県産農林水産物のPR動画を配信

いいともあいち運動や県産農林水産物をPRするため、YouTubeでPR動画を配信しています。

いいともあいち運動、夕焼け姫（かんきつ）、愛きらり（いちご）、みかわ牛、名古屋コーチンや、あいちのおさかな等について紹介しています。

ぜひ、御覧ください。

動画はこちらからどうぞ！



いいともあいち情報広場  
PR動画

# 14 参考資料

## 愛知県農業の主要指標（2024年）

区 分	単 位	愛 知 県			全 国		資 料	備 考
		2019年	2024年	2024年/2019年	2024年	2024年/2019年		
農業経営体	経営体	36,074	26,893	74.5	1,075,705	78.1	※出典資料の作成年次の関係で、データの詳細は以下のとおり。  2024年値 ⇒2020農林業センサス 2020年2月  2019年値 ⇒2015農林業センサス 2015年2月	<u>農家戸数</u> 総世帯数
個人経営体	経営体	35,410	26,228	74.1	1,037,342	77.4		
基幹的農業従事者	人	55,448	40,159	72.4	1,363,038	77.6		
女性の割合	%	47.0	44.6	—	39.7	—		
うち65歳以上	人	35,389	26,413	74.6	948,621	83.2		
65歳以上の割合	%	63.8	65.8	—	69.6	—		
基幹的農業従事者平均年齢	歳	—	67.2	—	67.8	—		
団体経営体	経営体	664	665	100.2	38,363	102.8		
法人経営体	経営体	611	618	101.1	30,707	113.3		
農家戸数	戸	73,833	61,055	82.7	1,747,079	81.1		
農家率	%	2.4	1.9	—	3.1	—		
販売農家	戸	35,068	25,906	73.9	1,027,892	77.3		
自給的農家	戸	38,765	35,149	90.7	719,187	87.1		
耕地面積	ha	74,200	72,000	97.0	4,272,000	97.2	作物統計調査 2024年	<u>水田面積</u> 耕地面積
耕地面積率	%	14.3	13.9	—	11.5	—		
1戸当たり平均耕地面積	ha	1.00	1.18	117.3	2.45	119.8		
水田面積	ha	42,100	40,800	96.9	2,319,000	96.9		
畑面積	ha	32,100	31,200	97.2	1,952,000	97.4		
水田率	%	56.7	56.7	—	54.3	—		
農業振興地域面積	ha	182,977	183,023	100.0%	—	—		
農振地域内農用地区域面積	ha	67,107	65,819	98.1%	4,620,000	97.5%		
農業産出額	億円	2,949	3,551	120.4	107,801	121.2	生産農業所得統計 2024年	野菜、果実、花き
構成比 米	%	10.1	11.9	—	23.7	—		
構成比 園芸	%	59.2	58.2	—	36.2	—	作物統計調査 2024年	花き・花木・種苗等 <u>作付延べ面積</u> 耕地面積
構成比 畜産	%	27.6	27.7	—	34.0	—		
農作物作付延べ面積	ha	67,700	64,600	95.4	3,861,000	96.1		
稲	ha	27,500	26,200	95.3	1,359,000	92.5		
花き等	ha	1,963	1,909	97.2	15,121	89.3		
耕地利用率	%	91.2	89.7	—	90.4	—		
施設園芸栽培延面積	ha	3,858	2,803	72.7	49,132	89.7		
乳用牛飼養頭数	頭	22,600	17,800	78.8	1,293,000	95.6	畜産統計調査  2024年値 ⇒2025年2月（乳用牛・肉用牛） 2024年2月（豚・採卵鶏） 2019年値 ⇒2020年2月（乳用牛・肉用牛） 2019年2月（豚・採卵鶏）	豚及び採卵鶏飼養羽数については、農林業センサスのため、2024年値、2019年値の調査結果なし  採卵用成鶏めす
肉用牛飼養頭数	頭	41,200	40,900	99.3	2,595,000	101.6		
豚 飼養頭数	頭	352,700	287,400	81.5	8,798,000	96.1		
採卵鶏飼養羽数	千羽	7,019	6,618	94.3	129,729	91.5		

## 愛知県林業の主要指標（2024年）

項目	単位	愛知県			全 国 2024年（度）	摘 要	
		2019年(度) X	2024年(度) Y	Y/X (%)			
土地面積 (A)	ha	517,002	517,016	100.0	37,798 千	土地面積は、国土地理院 「全国都道府県市区町村別面積調」	
森林面積 (B)	ha	218,053	217,500	99.7	25,025 千		
(森林率：B/A)	%	(42.2)	(42.1)	-	(66.2)		
民 有 林	面積 (C)	ha	206,603	206,119	99.8	17,368 千	森林面積及び民有林の全国値は 2022年3月31日現在
	(民有林率：C/B)	%	(94.7)	(94.8)	-	(69.4)	
地域森林計画対象森林	面積 (D)	ha	206,050	205,572	99.8	17,321 千	
	人工林面積 (E)	ha	131,103	130,890	99.8	7,834 千	
	天然林面積	ha	69,967	69,728	99.7	8,769 千	
	蓄積 (F)	千m <sup>3</sup>	49,085	51,313	104.5	4,255 百万m <sup>3</sup>	
	人工林蓄積 (G)	千m <sup>3</sup>	39,777	41,815	105.1	2,990 百万m <sup>3</sup>	
素材生産量	千m <sup>3</sup>	139	187	134.5	20,647	愛知県及び全国値は2023年 但し、愛知県素材生産量を除く  ※乾しいたけに換算(乾+生×0.15)	
製材品出荷量	千m <sup>3</sup>	84	74	88.1	7,965		
しいたけ生産量※	トン	114	95	83.3	10,867		
林家戸数	戸	(2015年) 12,641	(2020年) 10,272	81.3	(2020年) 690,047	2015年 農林業センサス 2020年 農林業センサス	
林業従事者	人	(2018年) 558	(2023年) 518	92.8	(2023年) 70 千	林業労働者就労動向調査 全国は、森林・林業統計要覧	
林業産出額	億円	34	(2023年) 27	79.4	(2023年) 5,560	林業産出額	

## 愛知県水産業の主要指標（2023年）

区分	単位	愛 知 県			全 国		備 考
		2018年	2023年	23年/18年	2023年	23年/18年	
海面漁業経営体	経営体	1,924	1,640	85.2	65,662	83.0	2018/2023年漁業センサス
海面個人経営体	経営体	1,849	1,573	85.1	61,388	82.4	
海面漁業就業者数	人	3,373	2,861	84.8	121,389	80.0	
内水面養殖経営体	経営体	214	171	79.9	2,265	83.8	
漁船総隻数	隻	4,464	3,731	83.6	201,694	87.5	2018/2023年漁船統計表
漁業総生産量	t	77,946	52,819	67.8	3,829,828	86.6	2018年/2023年農林水産統計 ※総生産量のうち、全国には 捕鯨を含まない ※内水面漁業のうち、愛知県 は県水産課調べ ※内水面養殖業はきんぎよを 含まない
海面漁業	t	61,727	38,589	62.5	2,926,411	87.1	
海面養殖業	t	11,213	9,391	83.8	851,509	84.7	
内水面漁業	t	148	76	51.4	21,567	80.0	
内水面養殖業	t	4,858	4,763	98.0	30,341	101.6	
漁業総産出額	百万円	38,944	40,212	103.3	1,655,398	108.0	2018年/2023年農林水産統計 ※総生産額および海面漁業の うち、全国には捕鯨を含む ※内水面漁業のうち、愛知県 は県水産課調べ ※内水面養殖業のうち、愛知 県はきんぎよを含む
海面漁業	百万円	17,297	16,851	97.4	951,040	101.4	
海面養殖業	百万円	3,587	2,993	83.4	573,064	117.9	
内水面漁業	百万円	311	214	68.8	14,949	81.0	
内水面養殖業	百万円	17,750	20,154	113.5	116,345	127.8	

# あいち農林漁業スタートガイド 「あいちから」



「あいちから」  
二次元コード

愛知県では農林漁業を始めたい人等に向けて、あいちの農林漁業の魅力発信動画や先輩就業者インタビュー、県内各地域における研修・支援制度等の情報を発信しています。

AIによる就農相談チャットボットや、かんたん農業経営シュミレーションなどのデジタルコンテンツにより、就業をサポートします！



## 愛知県の農林水産業に関するwebサイトやSNSはこちら



### 愛知県農林水産部門webサイト

愛知県農林水産部門の公式webサイトです。記者発表資料や農林水産業に関する政策、統計資料などを公開しています。



### 愛知県農林水産部門X（旧Twitter）@nourinse

愛知県の農林水産業に関する取組やイベントに関する情報などをリアルタイムで提供しています。



### 愛・地産アラカルト

愛知県の農産物を品目ごとに詳しく紹介するほか、あいちの伝統野菜や、県産農産物を利用した美味しいレシピの紹介もしています。



### いいともあいち運動SNS

いいともあいちネットワーク会員や推進店のイベントなど県産農林水産物に関するお得な情報を発信しています。



●Facebook



●Instagram



●X(旧 Twitter)



●YouTube

## よくわかるあいちの農林水産業 2026

2026年3月発行

愛知県農業水産局農政部農政課

〒460-8501 名古屋市中区三の丸三丁目1番2号

電話：(052) 954-6391 FAX：(052) 954-6928

E-mail：nousei@pref.aichi.lg.jp

